

高齢化対応の各種座椅子に関する生体工学的研究



【池袋キャンパス】健康メディカル学部 理学療法学科 教授

徳田 良英 Tokuda Yoshihide

URL : [帝京平成大学 教員業績紹介ページ](#)

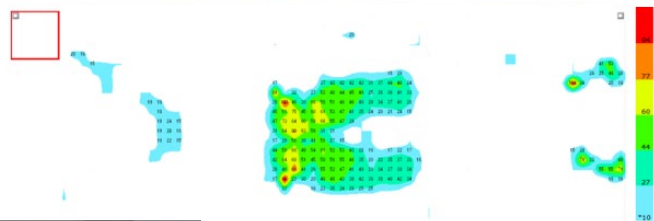
キーワード : 円背・座位姿勢・立ち上がり



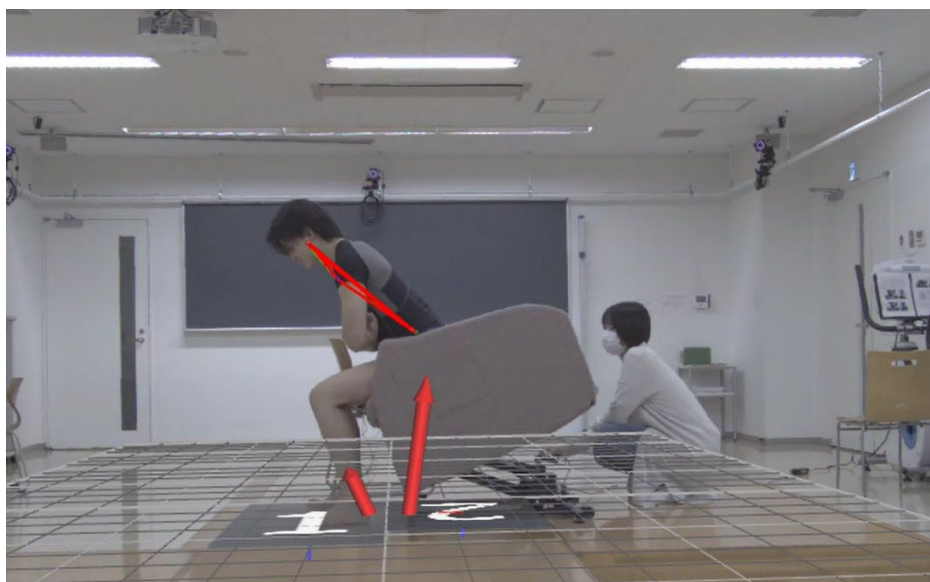
研究の概要

高齢期に表れやすい円背姿勢に対してのサポート機能、脚力やバランスの低下に対する立ち上がり補助機能など有する座椅子に関してそれぞれ生体力学的な評価分析をおこなう。これらの評価分析により、これら効果を客観的に明らかにし、製品開発、製品購入の際の一助とすることを目的とする。

SDGs 目標 3：すべての人に健康と福祉を



↑円背サポート機能付き椅子使用時の姿勢、座圧の評価の様子
(日本インテリア学会第37回大会, 2025 にて報告)



←立ち上がり動作を補助する動作機構を有する座椅子に関する運動学的評価の様子
(日本支援工学理学療法学会大会第14回学術大会, 2025 にて報告)

実学へのつながり・産業界や自治体へのアピールポイント・協力可能事項・協力希望事項

本研究は、国内ベッド製造販売会社の協力で自社製品を貸与してもらい、本学の動作解析室で実施しました。計測環境、計測機器が整備されているため、家具、インテリア、福祉機器などの製品使用に関する生体力学的な評価が可能です。

知的財産・論文・学術発表など（詳細は右上 QR コードの教員紹介からご確認ください）

- ・「円背サポート機能付き椅子の座位姿勢に関する実験研究」
- ・「立ち上がり動作を補助する動力機構を有する座椅子に関する運動学的評価」